

岩手山

○概況

月末に地震活動が活発化し、火山性微動も発生しました。
黒倉山山頂の噴気活動はやや活発な状態が続いています。
引き続き火山活動の推移を注意深く見守る必要があります。

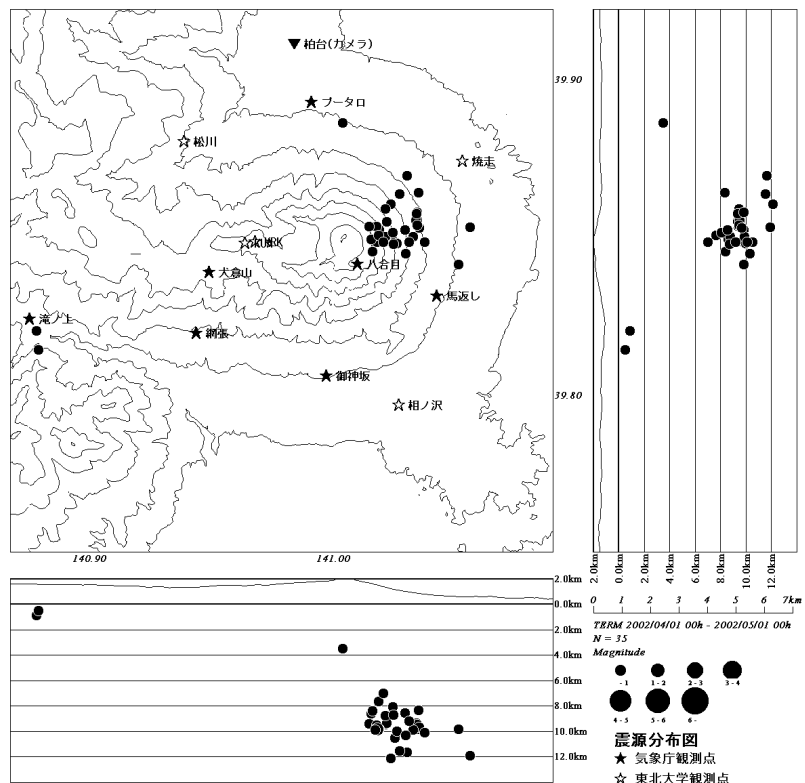
地震活動の状況

火山性地震の月合計回数は 127 回と 3 月（60 回）よりも増加しました。これは山頂東側のやや深いところ（深さ 10km 前後）を震源とする低周波地震の活動が、一時、活発化したためです。浅いところを震源とする地震活動に大きな変化はありませんでした。火山性微動は 7 回観測されました。

- ・東岩手山（山頂付近）では、やや深いところ（深さ 10km 前後）を震源とする低周波地震の活動が先月よりも活発でした（震源が精度良く決まる規模の地震、32 回）。
- ・西岩手山（大地獄谷～姥倉山）では引き続き火山性地震が発生していますが、震源が精度良く決まる規模の地震は発生しませんでした。
- ・岩手山西側では滝ノ上付近で引き続き小さな地震が発生しています。
- ・火山性微動は、10 日（継続時間 3 分 11 秒）、26 日（同 1 分 16 秒）、27 日（同 1 分 53 秒）、28 日（同 1 分 36 秒）、30 日（同 3 分 32 秒、9 分 29 秒、3 分 53 秒）の 7 回観測されましたが、いずれも小規模なものでした。
- ・モホ面付近（深さ 30km 前後）が震源とみられる低周波地震は、8 回観測されました。

噴気活動の状況等

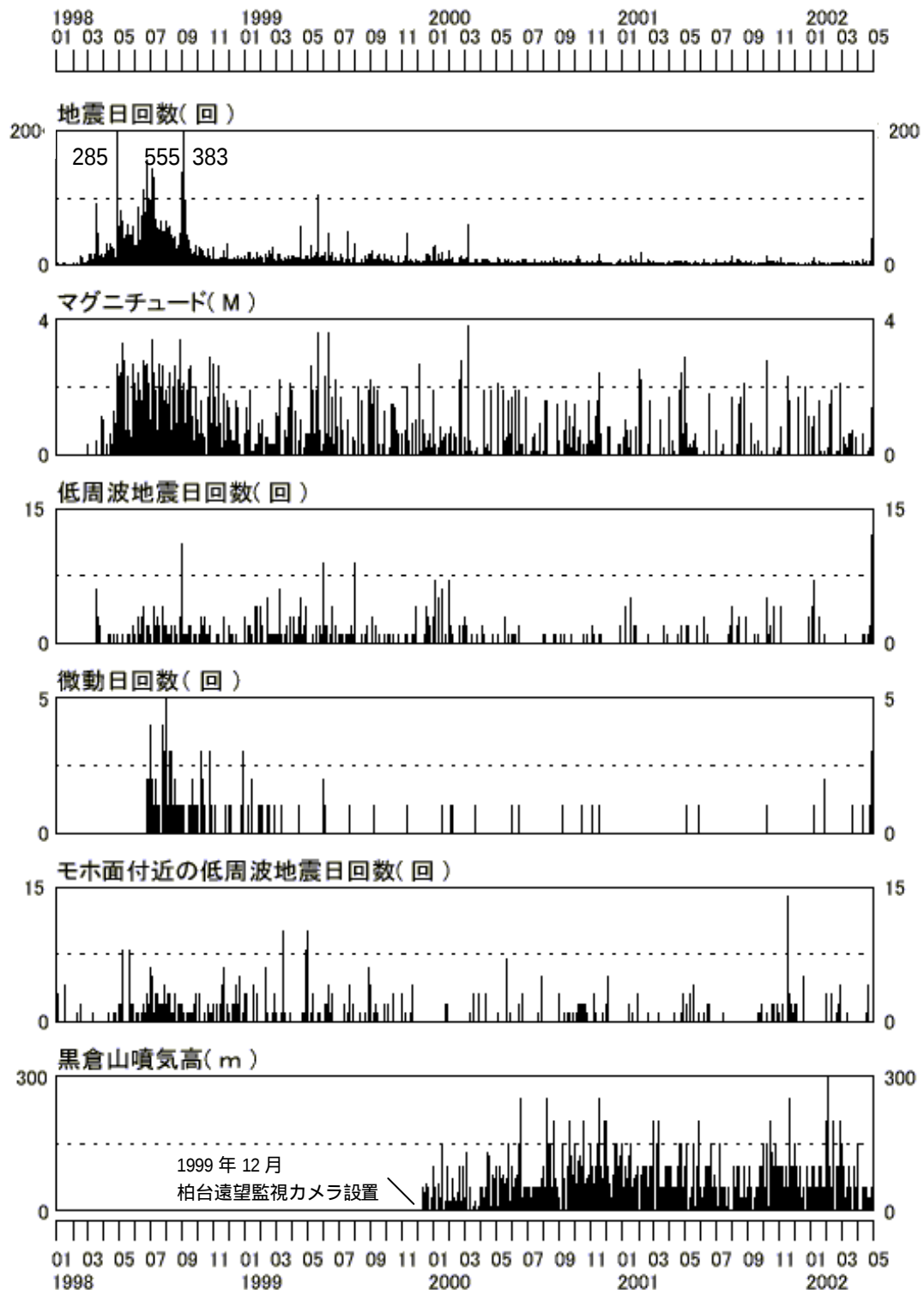
遠望観測（監視カメラ）では、黒倉山山頂の噴気の高さの最高は 1 日に 150m を観測しましたが、その他の日は 50m 以下でした。
11 日、28 日、岩手県との協力により行った上空からの観測では、噴気・地熱地帯の状況に大きな変化はみられませんでした。



岩手山震源分布図
(2002.04.01 ~ 04.30)

岩手山 活動一覧

1998/01/01～2002/04/30



4 月下旬、岩手山で発生した低周波地震・火山性微動の活動

4 月 26 日から 30 日にかけて、岩手山で低周波地震と火山性微動が発生しました。一時的に地震活動が活発化しましたが、火山活動の大きな変化ではないと考えています。

この期間、山頂東側のやや深いところが震源とみられる低周波地震の活動が活発になり（27 日 00 時台に 25 回、30 日 00 時台に 18 回）、小規模な火山性微動も発生しましたが、浅いところの地震活動や噴気の状態等の表面現象に変化はみられませんでした。また、国土地理院や東北大で行っている地殻変動観測のデータにも変化はみられませんでした。

今回の活動は、これまでも時々低周波地震や微動が観測されていた領域内（岩手山山頂東側の深さ 10km 前後）で発生したもので、浅いところの地震活動や地殻変動には変化がみられませんでした。

このことから火山活動の大きな変化ではないと考えていますが、今後も注意深く監視するとともに他の機関とも情報交換を行い、活動に変化がみられた場合には情報などで随時お知らせします。

地震・微動発生状況（暫定）

地震日回数		火山性微動発生時分（継続時間）	
26 日	6 回	04 時 42 分	（ 1 分 16 秒 ）
27 日	26 回	00 時 00 分	（ 1 分 53 秒 ）
28 日	8 回	17 時 17 分	（ 1 分 36 秒 ）
29 日	3 回		
30 日	39 回	00 時 13 分	（ 3 分 32 秒 ）
		07 時 13 分	（ 9 分 29 秒 ）
		14 時 38 分	（ 3 分 53 秒 ）

